

# 平成16年3月期 第1四半期業績の概況（連結）

平成15年8月12日

上場会社名 タテホ化学工業株式会社  
コード番号 4104

上場取引所 大阪証券取引所(市場第一部)  
本社所在都道府県 兵庫県

(URL <http://www.tateho.co.jp/>)

TEL (0791)42-5041

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 角谷 登  
問合せ先責任者 役職名 取締役経理部長 氏名 岡田 一

## 1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

財務諸表等の作成に際して準拠した基準 : (中間連結財務諸表作成基準)  
会計処理の方法の最近連結年度における認識の方法と相違の有無 : 無  
連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 無  
公認会計士又は監査法人による関与の状況 : 無

## 2. 平成16年3月期第1四半期業績概況（平成15年4月1日～平成15年6月30日）

### (1) 経営成績（連結）の進捗状況

(金額：百万円未満端数切捨て)

	売上高	営業利益	経常利益	当期(四半期)純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
16年3月期第1四半期	1,485	210	183	118
15年3月期第1四半期	-	-	-	-
(参考)15年3月期	5,694	605	377	91

(注) 四半期業績の開示は当期より実施しておりますので、前年同四半期の実績は記載しておりません。  
また、対前年同期比増減率の記載は省略しております。

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
16年3月期第1四半期	3 97	-
15年3月期第1四半期	-	-
(参考)15年3月期	26 58	-

### [ 経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等 ]

当第1四半期におけるわが国経済は、企業収益の改善や設備投資の持ち直し等に景気回復の兆しが見られたものの、雇用情勢の厳しさや個人消費の低迷など、依然厳しい状況が続きました。

このような状況の下、当社グループのコア事業と位置づけしている電融マグネシア単結晶と電熱用マグネシアの2品種の拡販に注力いたしました。この結果、当第1四半期は、売上高1,485百万円、営業利益210百万円、経常利益183百万円、当四半期純利益118百万円の計上となりました。

### (2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
16年3月期第1四半期	8,160	2,298	28.2	77 00
15年3月期第1四半期	-	-	-	-
(参考)15年3月期	8,337	2,276	27.3	76 23

3. 平成16年3月期の連結業績予想（平成15年4月1日～平成16年3月31日）

第1四半期の業績を踏まえ、平成15年5月20日発表の連結・個別業績予想について中間期予想を修正いたしました。  
 なお、通期予想につきましては、中間決算発表時に見直しを行う予定であります。

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
中間期	2,950	290	260	8 71
通期	5,750	650	340	11 39

（参考）平成16年3月期の個別業績予想（平成15年4月1日～平成16年3月31日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
中間期	2,550	380	270	9 43
通期	4,900	520	300	10 05

上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる場合があります。